

入学式式辞

校庭の桜も満開となり、木々の若葉が芽吹き始めた今日の佳き日に兵庫県立明石南高等学校 第 80 回入学式を挙行できますことは、私ども教職員一同にとってこの上ない喜びであります。また、PTA 会長、暁美会会長をはじめご来賓各位、多くの保護者等の皆様にご臨席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

ただいま、入学を許可しました 280 名の皆さん、入学おめでとうございます。教職員・在校生一同、皆さんの入学を心から歓迎します。今日から皆さんは、県立明石南高等学校の生徒として高校生活を送ることになります。

義務教育の中学校とは違い、高校教育は皆さん自身が学校を選び、より専門性の高い学びをそれぞれの夢に向けて進んでいくことになります。そして、皆さんは本校を選んでくれました。これからの高校生活を期待に胸膨らませている皆さんを頼もしく、心強く思います。この喜びは、皆さんの努力の結果であることに違いありませんが、家族をはじめ、今まで支え導いていただいた多くの方々への感謝の気持ちを決して忘れないで、今日の決意を継続してください。本校在学中に成人となる皆さんは、自ずと社会の一員となるという避けることができない立場での高校生活を送ることになります。特に精神面での大きな成長を期待しています。

さて、本校は今年で創立 104 年を迎え、卒業生は令和 7 年 3 月末で約 3 万 8 百人を数える歴史と伝統のある学校です。1921 年 4 月に明石市立明石高等女学校として開校し、男女共学の明石市立明南高等学校、県立明石南高等学校と改称され、2007 年には普通科から単位制総合学科へと改編し、地域に根ざし、そして地域に愛される学校として発展してきました。

本校は『夢実現』在りたい未来・なりたい自分を創造する。明石南高校」をスローガンに、創立以来、脈々と受け継がれてきた校訓である「自主」「協同」「善意」のもと、夢実現にむけた意欲、確かな学力と行動力を備え、心豊かで広い視野に立ち、他者と協働して積極的に社会に貢献できる人材を育成すべく、日々の教育活動に全力で取り組んでいます。

皆さんには、校訓の精神を継承しつつ、将来にむけて自立することは勿論のこと、「豊かな発想」と「たくましい行動力」で他者と協働しながら、世界や日本中で活躍し、ふるさとである兵庫県や明石市を支え、牽引する人に成長してくれることを大いに期待しています。

そのために実践してほしい三つのお願いがあります。

一つ目は、「向上心」を持ち続けることです。あの太谷翔平選手は一流歌手であっても常に自分磨きを意識して、自分に満足できる生き方を目指されています。太谷選手は先入観が可能を不可能にするため、先入観を持たないように行動して、自分が目指すものを明確にし、「マンダラチャート」の中心の升に書き込んでいます。そして、そのマンダラチャートに沿った行動とその日にできたこと、できなかったことを仕分けして書き、目標達成にむけて明日はどうするかという圧倒的な向上心を燃やし続けています。新入生の皆さんがこの向上心を持ち続けられれば、私は「伸びしろ」しかないと思っています。決して自分で限界をつくらないように、「今日よりも明日の」「今よりも将来の」自分が過去の自分を超えていくようにしましょう。

二つ目は、「当たり前のことが当たり前に」できる、そして、それをお互いに認め合うこと

です。朝起きたら「おはよう」、お世話になったら「ありがとう」など挨拶をする。汚れた洗濯物や脱いだ服を洗濯機に入れる。食後の食器を洗い場まで運ぶ。困っている人がいたら声をかける。相手に嫌な思いをさせることよりも、相手の立場に立って相手に喜ばれる行動はとても気持ちのいいことです。「人のふりみて、我がふり直せ」という言葉がありますが、人にされたら嫌なことを自分の行動に置き換えて、そうならないように自分の行動を正していきましょう。これらの行動や立ち振る舞いを習慣化するために、面倒くさいと思う自分に負けないことが最優先で、最初は常日頃から意識することが必要ですが、卒業までには自然に行動できるようになってほしいと思います。

三つ目は、「感謝する心」「謙虚な姿勢」を磨いていくことです。今まで自分の力でここまでやってこれたことは事実かもしれません。しかし、その環境を整えてくれたのは、保護者、友達、先輩・後輩、そうあなたに関わってくれた周囲の全ての方々のおかげであることも皆さん、十分に理解していることと思います。これから自分の人生を自分の力で歩み、社会の一員となる皆さんは、しっかりと自分の人生を全うすることとともに、少しずつ社会に貢献する、つまり、お世話になった場所や人に恩返しをする精神を養って欲しいと思っています。今すぐには言いません。本当に自分に余裕や余力を感じられるようになった時に少しずつ還元して行ってください。そのためには、いつも「感謝する心」と「謙虚な姿勢」の両方を持ち続けて行動していきましょう。

まだまだ進路についても決まっていない人もいるでしょう。決して焦る必要はありません。この明南の先生方や先輩は本当に皆さんに寄り添ってくれる人ばかりです。安心して学校生活を満喫してください。そして、皆さんの夢を実現するとともに、この明南をみんなで誇れる学校にしていきましょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、改めましてお子様のご入学おめでとうございます。本日より大切なお子様をお預かりいたします。高校時代は心身ともに大きな成長を遂げる一方、心が大きく揺れ動く時期です。失敗をする時も、気持ちが萎える時もあるでしょう。そのような時、どうかお子様を見守り支えてあげてください。教育は家庭と学校が連携してこそ実を結ぶものです。三年後の卒業式には、「明南に入学させてよかった」と喜んでいただけるよう、職員一同、全力でお子様の教育に取り組んでまいります。どうか本校の教育に温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

80 回生の皆さん、いよいよ高校生活が始まります。秘めたる皆さんの可能性を勉強に部活動に高校生活の全てにおいて、悔いなく全力で取り組んでください。これからの三年間が、ともに夢の実現に向けた輝かしい未来につながることを心から祈念して、式辞とします。

令和 7 年 4 月 8 日

兵庫県立明石南高等学校長

織 邊 剛